3 評価者養成講習等実績

都内に多数存在する事業所ができる限り多く第三者評価を受審できるよう、評価者養成講習を実施するとともに、現任の評価者にはフォローアップ研修を実施した。

① 評価者養成講習実績数

(単位:人)

																	<u> </u>
平成	14 年度	15 年度	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
名簿 登載者	213	629	400	167	177	208	198	166	165	131	119	117	76	87	88	85	97

令和	元	2	3	4	5	登載者
	年度	年度	年度	年度	年度	累計
名簿 登載者	107	128	126	98	135	3,717

② フォローアップ研修実績数

(単位:人)

 フォローアップ研修(共通コース)
 1,348

修了者数 フォローアップ研修(専門コース) 612 566 コミュニケーションスキルの習得 41 38 評価者のためのベーシックスキルの習得 36 31 福祉サービスの現状を学ぶ~高齢分野~ 124 113 福祉サービスの現状を学ぶ~障害分野~ 164 157 利用者調査の手法を学ぶ ~児童分野~ 10 8 利用者調査の手法を学ぶ ~障害分野~ 25 22 福祉サービスの共通評価項目を学ぶ〜保育分野〜 39 37 評価の視点の導き出し方を学ぶ≪保育事例≫ 56 52 評価の視点の導き出し方を学ぶ≪障害事例≫ 54 49 福祉サービスの共通評価項目の理解を深める~保育分野~ 24 21 福祉サービスの共通評価項目の理解を深める~障害分野~ 39 38

③ 評価機関支援研修実績数

(単位:機関)

 受講決定機関数
 修了機関数

 評価機関支援研修【評価機関に求められるコンプライアンス】
 42
 41

<参考> 評価者の要件内訳

(単位:人)

	(辛四.人)
要件	要件該当 評価者延数
福祉・医療・保健業務を3年以上経験している者	1,053
組織運営管理等業務を3年以上経験している者	155
調査関係機関等で調査業務や経営相談を3年以上経験している者	183
福祉・医療・保健・経営分野の学識経験者で当該業務を3年以上経験している者	20
その他、上記と同等の能力を有していると機構が認める者	63

注1: 令和6年3月31日現在の評価者名簿登載者の状況である。

注2:複数の要件に該当する評価者は、それぞれの要件でカウントしている。

4 社会的養護関係施設評価者養成研修

(単位:人)

	定者数	修了者数
社会的養護関係施設評価者養成研修	34	31
社会的養護関係施設評価者継続研修	29	26

⑤ 保護・婦人保護施設に関する研修

実施なし

(単位:人)

受講決 定者数	修了者数

⑥研修カリキュラム I 評価者養成講習

1 計画有受収請官	ニング		集合1日目	集合2日目	集合3日目	集合4日目
イントロダクション ○養成講習ガイダンス(15	(5)利用者調査(65分)	9:30	オリエンテーション 9:30~9:45(15分)	オリエンテーション 9:30~9:35(5分)	オリエンテーション 9:30~9:35(5分)	オリエンテーション 9:30~9:35(5分)
分) ・6日間の研修の流れ及び注	○利用者調査ガイドライン ○聞き取り方式、アンケート		(9)確認テスト	(14)訪問調査後:太陽苑の	カテゴリーコメントの作成にあ	(22)全体の評価講評の作
意事項等 (1)福祉サービスの基本的	方式 〇場面観察方式		9:45~10:15(30分) ・テスト	印象② 9:35~10:05(40分)	たって 9:35~9:50(15分)	成② 9:35~11:45 (130分)
理解(60分)		10:00	•解説	〇自己紹介、役割分担 〇太陽苑の印象②(ワーク	○役割分担○宿題振り返り	途中休憩あり
〇福祉サービスの変遷 〇第三者評価が必要になっ			(10)eラーニング講義総括	シート5 個人・グループワーク: 訪問後の印象)		〇前回までの振り返り(20 分)
た経緯	(6)共通評価項目の理解①・ ②		① 10:15~10:55(40分)	(15)評点付の解説	(19)カテゴリーコメントの作 成②	
	(185分)	10:30	○カテゴリーの関連を考える	10:05~10:45(40分)	9:50~11:45(115分)	○グループワークで全体講
	○全カテゴリーの解説・組織マネジメント項目	10:30	(20分) ●持参したワークシート1①、	シート2)を使用した標準項目評点付けの解答・解説	途中休憩あり	評の作成(110分) ⇒事務局へ提出
	・サービス項目 ・サブカテゴリーの関連		②を共有	27.31.72.73.74	○カテゴリーコメントの復習●演習(カテゴリー5、6-3)	7 12.00
	○評価をするうえでの各カテ				講評作成グループワーク⇒ 事務局へ提出	
(2)第三者評価の概要(55 分)	ゴリーにおけるポイント	11:00	休憩(10分)	休憩(10分)	※PC操作あり	
グ/ 〇第三者評価とは	●演習:カテゴリーの関連を 考える		(11)eラーニング講義総括	(16)カテゴリーコメントの方		
・第三者評価制度の目的 ・都の第三者評価のしくみと	・ワークシート1①、		② 11:05~12:05(50分)	針決定 10:55~11:55(60分)		
・前の第三省計画のC、みと 特徴 ・評価手法の概要(事業評	ワークシート1②使用			〇解説:カテゴリ―コメントの		
・計画子法の概要(事業計 価・利用者調査) ○1件の評価の流れ	(7)1件の評価の流れ(105	11:30		作成及びタイトルについて(1 0分)		休憩11:45~12:45(60分)
・評価情報の公表・報告書のイメージをつかむ	分)			●演習:カテゴリー1 講評の	休憩11:45~12:45(60分)	
	○評価チームの決定とスケジューリング~事業者による			方向性ワーク(個人)		
※評価対象サービスについて学ぶ	自己評価【STEP1~4】(30 分)	10.00	休憩12:05~13:05(60分)	仕箱11.5510.55(00/)		
(3)評価の現状・評価者の役	○事前分析【STEP6】(20 分)	12:00	休息12:05~13:05(60分)	体思11:55~12:55(60分)		
割 (15分) (15分)	・標準項目の確認方法(非該 当について含む)					
○東京都の評価の現状・評価者名簿登載等	・訪問調査時の確認項目の 整理	40.00				(00) A (+ 0 == # == 0 %
	ロコミュニケーションと合議	12:30				(23)全体の評価講評の発 表
(4)よりよい評価を目指して	【STEP8】(25分) ・評価者に求められるコミュニ				(20)カテゴリーコメントの発 表②	12:45~15:30(165分) 途中休憩あり
~共通評価項目の理解~ (110分)	ケーションスキル・多面的なものの見方				12:45~13:35(50分)	○事業所へのフィードバック
○事業運営のPDCAサイク	○評価結果のまとめ~機構	13:00	(11)評価の視点 13:05~13:25(20分)	(17)カテゴリーコメントの作成・発表①	○発表	の仕方 〇発表
ル ・第三者評価受審事業所の	への報告【STEP9~11】(3 0分)		〇太陽苑の事業プロフィルを	12:55~15:45(170分)		○講師コメント ○振り返り
改善例等	各ステップのプロセスやルー ルを中心に解説		理解する	●演習:カテゴリー1 講評作成グループワーク(60分)		
○共通評価項目の意味、構成について	77 2 1 3 1 2 3 7 2 2	13:30		19,770 27 7 (00)17		
・共通評価項目を踏まえた評 価の視点の考え方			(12)評価の視点 13:25~ 14:05(40分)	途中休憩あり	休憩(10分)	
○事業評価とは(事業プロ	(8)評価の視点(110分)		●演習:太陽苑の印象①/	●発表(35分)	(21)全体の評価講評の作	
フィル、組織マネジメント分析 シート、サービス項目にシー	○評価の視点とは?(45分) ・評価の視点の意義、重要性	14.00	(資料1~8部分の情報による)全体の印象の共有	●発表(33ガ) 「発表(2分)×8(~9)G+講師コメント及び解説(19分)」	成① 13:45~16:50(185分)	
トについて)	・評価の視点の立て方(演繹 法、帰納法)	14:00	●発表 ○解説	mpコグンド及び特託(19月)]	○全体の評価講評を解説	
○カテゴリーの概要、カテゴ リーの関連について	・評価の視点の効果(評価の 視点がある評価)		休憩(10分)	●演習:カテゴリー5、6ー3 講評の方向性ワーク	〇特に力を入れた取り組み、	
・利用者調査と事業評価・利用者調査(評価者の姿	○事業プロフィルについて		(13)訪問調査後:評点付の	間低人ワーク(30分) ②グループワーク(25分)	カテゴリーコメント、カテゴリー 7の講評との違いについて	
勢) ・評価結果報告書の全体	(35分)	14:30	留意点 14:15~16:15(1 20分)	○宿題説明(5分)	(復習)	
像、コメントの書き分けについ て	○太陽苑の事業プロフィルに ついて(30分)		○訪問調査の復習	〇旧起就明(3月)	●太陽苑の印象③(個人ワーク・グループ。ワーク・良	
			○事例解説 ○資料9~16 読込ポイント		い点・改善点各3つ項目整 理)	
		15:00				
					※全体講評の作成(個人	(24)養成講習のまとめ
					ワーク)は宿題	15:30~15:50(20分)
						○第三者評価制度の総括
		15:30				
				休憩(10分)		
				(18)カテゴリーコメントの作 成:カテゴリー7		
		16:00		15:55~16:50(40分)		休憩(25分)
				〇カテゴリー7及びPDCAに ついて(復習)		
			本日のまとめ(10分) 事務連絡(5分)	○事業所記入シートについて の解説		(25)修了試験 16:15~16:50(35分)
		16:30		○ワークシート8(カテゴリー 7のまとめ)の記入→解説		16:15~16:20 試験説明
						16:20~16:50 試験
				本日のまとめ(5分) 東発声終みび定野説明(5	本日のまとめ(5分) 事務連絡(10分)	
		17:00		事務連絡及び宿題説明(5 分)	子が左仰(「ワガ)	事務連絡·閉講(10分)
ワークシート1①、②	を集合1日目に持参	宿題	資料9~16の読込、 ワークシート2、5	ワークシート7-3の作成	ワークシート10-1	

Ⅱ フォローアップ研修

〇評価者フォローアップ研修(共通コース)

• 実 施 日: 令和5年4月3日~令和5年4月28日

・対 象 者:(1)全評価者(令和5年4月1日付で評価者名簿から抹消となった場合を除く。)

(2) 評価機関の事務局で第三者評価を担当する責任者等

・実施方法: e ラーニング

○評価者フォローアップ研修(専門コース)

【コミュニケーションスキルの習得】

• 実 施 日: 令和5年5月22日、5月23日

・対 象 者:受講を希望する評価者 ・実施方法:講義及び演習 2 日間

・講師:株式会社フォーサイツコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦 氏

学校法人東京 YMCA 学院 東京 YMCA 医療福祉専門学校 講師 佐々木 宰 氏

【評価者のためのベーシックスキルの習得】

· 実 施 日: 令和5年6月21日、6月22日

対象者:受講を希望する評価者実施方法:講義及び演習2日間

・講師: ヒューマンウェア・コンサルティング株式会社 横滝 公市 氏

【福祉サービスの現状を学ぶ~高齢分野~】

• 実 施 日: 令和5年11月10日~12月11日

・対 象 者:受講を希望する評価者

・実施方法:e ラーニング

・講 師:大妻女子大学 人間生活文化研究所 非常勤講師 菊池 いづみ氏

TRY星野社会福祉士事務所 認定社会福祉士 公益社団法人 日本社会福祉士会 星野 美子 氏

社会福祉法人正吉福祉会 きたざわ苑 施設長 齊藤 貴也 氏

有限会社心のひろば 代表取締役

社会福祉法人正吉福祉会 まちだ正吉苑 施設長 折原 太 氏

社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホームミンナ 園長 諏訪 逸 氏

【福祉サービスの現状を学ぶ~障害分野~】

• 実 施 日: 令和5年10月13日~11月13日

・対 象 者:受講を希望する評価者

・実施方法: e ラーニング

・講師:立教大学 コミュニティ福祉学部 福祉学科 教授

飯村 史恵 氏

井上 信太郎氏

NPO法人 東京都自閉症協会 副理事長

尾崎ミオ氏

社会福祉法人みずき福祉会 理事長

阿部 美樹雄氏

社会福祉法人あけぼの福祉会 常務理事 府中共同作業所 施設長 安川 雄二 氏社会福祉法人武蔵野会 リアン文京 総合施設長 山内 哲也 氏株式会社ステディーリンク代表取締役 グループホーム・リックス 管理者 石黒 武 氏

【利用者調査の手法を学ぶ ~児童分野~】

· 実 施 日: 令和5年12月6日、12月7日

対象者:受講を希望する評価者実施方法:講義及び演習2日間

・講師:日本女子大学 家政学部 児童学科 准教授 和田上 貴昭氏 社会福祉法人光明会 杉並学園 園長 麻生 信也 氏東京都福祉サービス評価推進機構 アドバイザリー 吉田 紅愛 氏社会福祉法人愛恵会乳児院 愛恵会乳児院 職員 川口 亜衣 氏社会福祉法人二葉保育園 二葉乳児院 院長 都留 和光 氏

【利用者調査の手法を学ぶ ~障害分野~】

• 実 施 日: 令和5年8月30日、8月31日

対象者:受講を希望する評価者実施方法:講義及び演習2日間

・講師: 立教大学 コミュニティ福祉学部 福祉学科 教授 飯村 史恵 氏 社会福祉法人みずき福祉会 理事長 阿部 美樹雄氏 株式会社フォーサイツコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦 氏 やまだこどもクリニック 言語聴覚士 高泉 喜昭 氏

【福祉サービスの共通評価項目を学ぶ〜保育分野〜】

· 実 施 日: 令和5年8月28日、8月29日

・対 象 者:(1)評価者養成講習の修了から現在までの保育分野での評価実績が O件から10件程度の評価者

(2) その他受講を希望する評価者

・実施方法:講義及び演習 2日間

【評価の視点の導き出し方を学ぶ《保育事例》】

• 実 施 日: 令和5年5月29日、5月30日

・対 象 者:(1)評価者養成講習の修了から現在までの保育分野での評価実績が O件から10件程度の評価者

(2) その他受講を希望する評価者

・実施方法:講義及び演習 2日間

・講師:株式会社フォーサイツコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦 氏東京都福祉サービス評価推進機構 アドバイザリー 吉田 紅愛 氏

【評価の視点の導き出し方を学ぶ《障害事例》】

・実施日:令和5年6月7日、6月8日

・対 象 者:(1)評価者養成講習の修了から現在までの障害分野での評価実績が O件から10件程度の評価者

(2) その他受講を希望する評価者

・実施方法:講義及び演習 2 日間

・講師:株式会社フォーサイツコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦 氏

株式会社地域計画連合 取締役 姫野 亜紀 氏

【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める〜保育分野〜】

· 実 施 日: 令和5年12月8日、12月19日

・対 象 者:(1)評価者養成講習の受講修了から現在までの保育分野での評価実績が11件以上の評価者

(2) その他評価機関が推薦する評価者

実施方法:講義及び演習2日間

・講師:東京都福祉サービス評価推進機構 アドバイザリー 吉田 紅愛 氏

一般社団法人 Riccolab. 後藤 涼子 氏

【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める~障害分野~】

· 実 施 日: 令和5年7月25日、7月26日

・対 象 者:(1)評価者養成講習の受講修了から現在までの障害分野での評価実 績が11件以上の評価者

(2) その他評価機関が推薦する評価者

・実施方法:講義及び演習 2日間

·講師:一般社団法人 Riccolab. 代表理事 渡辺 真紀 氏

一般社団法人 Riccolab. 箕輪 亜紀 氏

Ⅲ 評価機関支援研修

○評価機関支援研修【評価機関に求められるコンプライアンス】

• 実 施 日: 令和5年10月16日~11月16日

・対 象 者:評価機関代表者、評価者育成責任者、評価手法管理責任者又は事務局職員等

・実施方法: e ラーニング

•講 師:多久島岩﨑法律事務所 弁護士 岩崎 雄大 氏

株式会社ミライバ 取締役 江畑 直樹 氏

Ⅳ 社会的養護関係施設評価者研修

【社会的養護関係施設評価者養成研修】

• 実 施 日: 令和5年6月14日

・対 象 者:(1)令和5年度東京都社会的養護関係施設第三者評価機関としての認証申請を予定 している評価機関に主たるとして所属する評価者

(2) その他受講を希望する評価者

• 実施方法: 講義 1日

・講師:一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 理事 岡田 賢宏 氏 社会福祉法人至誠学舎立川 児童事業本部 事務局長 髙橋 誠一郎氏

【社会的養護関係施設評価者継続研修】

• 実 施 日: 令和5年6月15日

・対 象 者:(1)令和5年4月1日現在、社会的養護関係施設評価者であること

(2) 令和3年度・令和4年度の2年間に、東京都における社会的養護関係施設の 評価実績が1件以上ある評価者

• 実施方法: 講義 1日

・講師: 社会福祉法人二葉保育園 二葉乳児院 院長 都留 和光 氏 社会福祉法人至誠学舎立川 児童事業本部 事務局長 髙橋 誠一郎氏 社会福祉法人ベタニヤホーム 母子生活支援施設ベタニヤホーム 施設長 伊丹 桂 氏 一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 理事 岡田 賢宏 氏

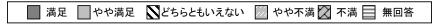
Ⅴ 保護・婦人保護施設に関する研修

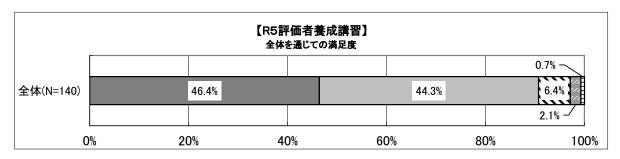
【保護施設に関する法制度と現状を学ぶ】

実施なし

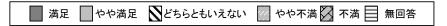
⑦ 研修受講生アンケート

I 評価者養成講習

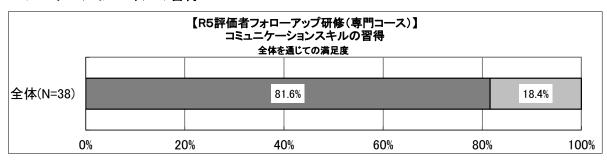




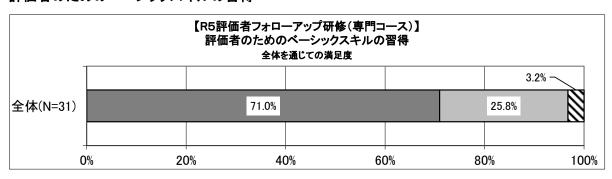
Ⅱ 評価者フォローアップ研修(専門コース)



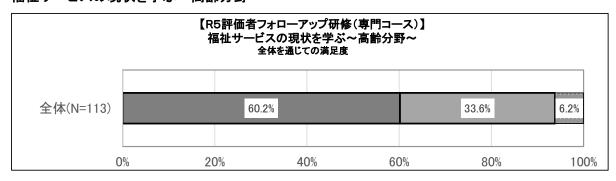
コミュニケーションスキルの習得

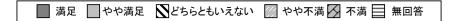


評価者のためのベーシックスキルの習得

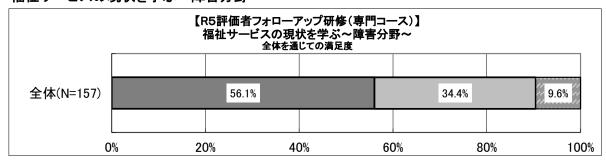


福祉サービスの現状を学ぶ~高齢分野~

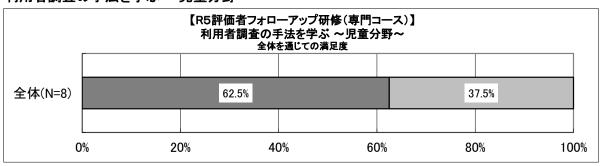




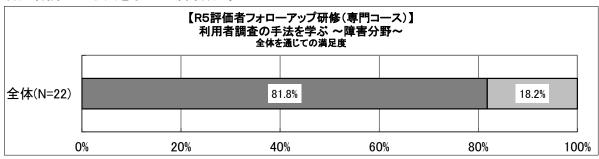
福祉サービスの現状を学ぶ~障害分野~



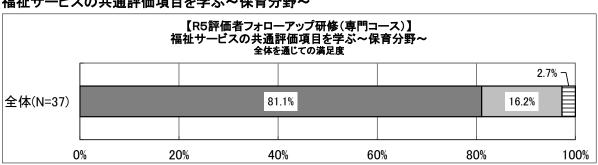
利用者調査の手法を学ぶ ~児童分野~



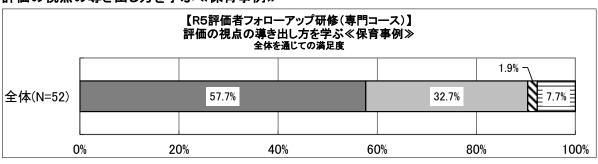
利用者調査の手法を学ぶ ~障害分野~

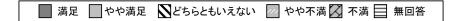


福祉サービスの共通評価項目を学ぶ〜保育分野〜

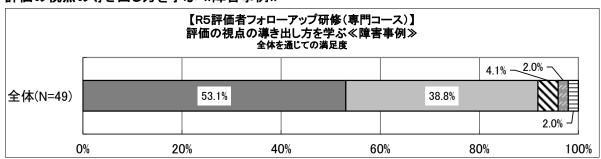


評価の視点の導き出し方を学ぶ≪保育事例≫

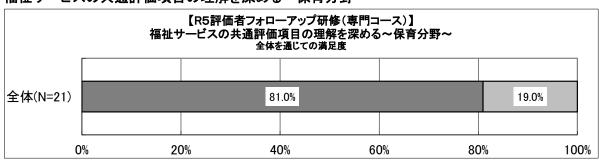




評価の視点の導き出し方を学ぶ≪障害事例≫



福祉サービスの共通評価項目の理解を深める~保育分野~



福祉サービスの共通評価項目の理解を深める~障害分野~

